

安心・快適・便利なモバイルアプリを実現

## NEC モバイルアプリ基盤



Windows/Android/iOS 対応

モバイルアプリに求められるセキュリティと便利機能を標準搭載。3OS対応で端末変更やOSバージョンアップの影響を抑えられます。モバイルアプリの効率的な開発、運用コスト削減に最適です。

### 導入メリット

- 従来のモバイルアプリのままでは大きなリスクや課題がひそんでいます。
- NEC モバイルアプリ基盤 はこれらを解決し、モバイル活用を成功に導きます。

#### 従来のやり方にひそむリスクや課題

- ・ 情報漏えい
- ・ アプリの開発、運用コストの高騰
- ・ ウイルス感染
- ・ 使いにくい
- ・ OS・端末依存

企業ブランドの失墜

業務への悪影響

従来の  
モバイル  
アプリ



#### NEC モバイルアプリ基盤 なら

- ・ データを端末に残さない
- ・ 業務外アプリのインストール禁止
- ・ 周辺機器がアプリから簡単に使える
- ・ OS・端末の影響を受けにくい

お客様からの信頼

業務効率化

### 活用用途

- 様々な業種や用途で、累計35万台以上の端末で利用されています。

#### コンシューマ向けストア配布



#### マイナンバーカードの活用



#### アプリ開発・運用コスト低減






いまや生活に欠かせないスマートフォン。サービスをアプリとして配信することも当たり前になりました。しかしアプリをストアに公開するためには、様々な手続きや開発が必要です。そんなアプリ配信に必要な手続きやアプリの改造を手厚く支援し、アプリの円滑なリリースを支えます。

スマートフォンを用いたマイナンバーカードや運転免許証のOCRでの読み取りとカメラを利用した本人確認により、オンラインで行政手続きが行うことができます。また、本人確認書類画像をスマートフォン外部に送る必要がないため、セキュリティリスクの低減も可能です。

セキュアブラウザは他製品を組み合わせることで、柔軟なカスタマイズで様々な案件にフィットさせることができます。MendixやFCMを活用することで、アプリ開発・運用の効率化を実現します。さらにOSのバージョンアップにも対応しているため、最新OS対応の運用コストを削減することが出来ます。

## 選ばれる理由

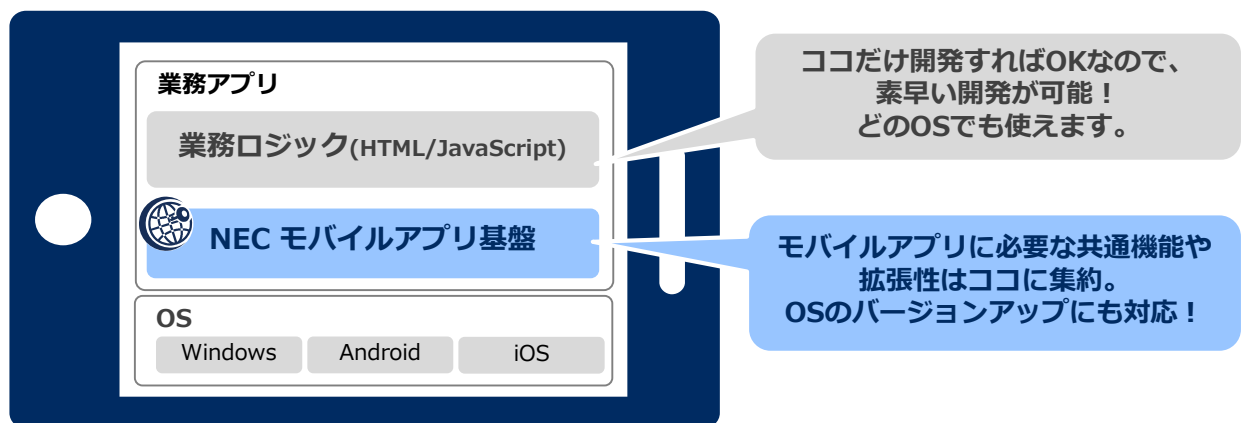
■「セキュリティ確保」「デバイス活用」「AI連携」3つの特長でモバイル活用を成功に導きます。

セキュリティ確保	デバイス活用	AI連携
<p>端末紛失時の情報漏えいやウイルス感染などのセキュリティリスクへの対策が必須です。</p>	<p>商品説明や契約などの場面でペーパーレスによる業務効率化、生産性向上が課題となっています。</p>	<p>人手不足など様々な背景から、AI活用によるビジネス革新への関心が高まっています。</p>
NEC モバイルアプリ基盤 なら		
 <p>情報漏えいを防ぎ、安心して使えるロケーションフリーなモバイル活用を実現。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ブラウザキャッシュ自動削除</li> <li>● 外部ストレージ検出</li> <li>● 不要サイトへのアクセス制御</li> <li>● スクリーンショット制御</li> <li>● カメラ画像の保存制御</li> <li>● 生体認証（顔、指紋）<sup>(※1)</sup></li> </ul>	 <p>便利な機能や業務に必要な周辺機器をモバイルアプリから使用可能。モバイル活用をよりスマートに。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 手書きで署名、メモ記入</li> <li>● AI-OCRでの文字認識<sup>(※1)</sup></li> <li>● 生体認証（顔、指紋、静脈）<sup>(※1)</sup></li> <li>● ICカードリーダーなど周辺機器活用<sup>(※1)</sup></li> <li>● iBeaconでの位置情報把握<sup>(※1)</sup></li> </ul>	 <p>モバイルアプリと様々なAIで連携が可能。<sup>(※1)</sup> 新たな価値創出、ビジネス拡大につなげます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声認識</li> <li>● 翻訳</li> <li>● 画像認識</li> <li>● 問い合わせ用チャットボット</li> </ul>

(※1) 別途カスタマイズが必要です

## NEC モバイルアプリ基盤 で開発したアプリ資産は有効活用できます！

- 多くのシーンで求められる機能は NEC モバイルアプリ基盤 にあらかじめ装備されています。
- 3OS対応なので端末の変更やOSバージョンアップの影響を受けにくく、開発したアプリの資産が無駄になりません。<sup>(※2)</sup>



(※2) 別途開発が必要になる場合があります

本資料に記載されている会社名、商品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。  
記載事項は2023年6月現在のものです。掲載された仕様・内容は、予告なく変更されることがあります。

お問い合わせは担当営業までご連絡ください。

技術部門

日本電気株式会社

ソフトウェア&エンジニアリング統括部 APアーキテクチャG  
〒108-8001 東京都港区芝5丁目7番1号（本社ビル）